

ユニバーサルデザインを考える。

発行日：2005.10.1

発行：総研UDPJ

はじまりました。U・D！

今後の活動計画(予定)

広報の継続発行(月1回)
研究発表会でのU・D紹介
高齢者疑似体験会開催
情報収集活動
HPの開設、施設訪問等
メンバー会議の開催

前号にて呼びかけを行った結果、数人の方に賛同いただき「総研UDPJ」として発足・活動を開始しました。

まずは、メンバー全員がU・Dを理解することが先決であると考え、集まって意見交換や情報収集を行っているところです。

みんなで話しをしていて、

“今まであまり気にしなかったこと”

“自分は不自由に思わなかったこと”

そういった物のなかにも数多くの問題や取り組みのヒントがあることに気付きました。

今後は、それらの事項を整理し、自分たちの担当する業務に生かすことが出来るよう活動を進めていきたいと考えています。

私の考えるU・D

次号からこのスペースを使い、総研UDPJメンバーそれぞれのU・Dに関する考えや想いを掲載する予定です。

また、メンバーもまだまだ募集中です。興味のある方は是非！

広報活動も活発に行っていきたいと思います。(活動予定は左記参照。) みなさんご協力よろしくお願いします。

編集後記

前号発行分に対し、U・Dの広報なのに「字が小さすぎて全然ユニバーサルデザインではない」とのご意見を頂きました。確かにその通りです。今号からフォントサイズ10以下の文字を本文には使用しません。

「同じようなことは、私達が作っている商品にもあるかもしれない」そんなことを考えてしまいました。

もっと使用する側の立場になって物作りをしてみようと・・・

ここでも、U・D見つけた・・・

最近、街で見かけることが多くなったU・Dな自動販売機。車イス利用の方や子供でも利用しやすいようにコイン投入口や商品取り出し口が腰の高さ位の所にあります。更に上段商品の購入を容易にする為に購入ボタンが下部にも設けられています。お金も複数枚同時に投入可能等、素晴らしい出来映えです。



買うことが困難だった人たちに我が社の商品を購入するきっかけを創ってくれた商品開発陣に「ありがとう。」の気持ちです。これからも、このコーナーでは街で見かける様々なU・Dを紹介していきます。

